

3月の予定

諸事情により、変更もあります。

日	曜	行事予定	朝の活動	下校時刻					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	土								
2	日								
3	月	・委員会⑥	フッ化	下校14:40			下校15:25		
4	火	・読み聞かせ感謝の会 ・トラスタ	読み聞かせ	下校14:40		下校15:25			
5	水	・8の字跳び記録会（青空）	全校朝会 月目標	一斉下校14:40					
6	木	☆中学校卒業式前日のためトラスタなし ☆3年ハビット 最終日	卒業式練習	下校14:40		下校15:25			
7	金	・十六拍子まどめの会②（南小合同） ・6年生を送る会⑤	呼びかけ練習	下校14:40		下校15:25			
8	土								
9	日	・生涯学習フェスティバル 十六拍子発表（花咲きホール）		現地集合12:30、現地解散13:30頃 【場所】花咲きホール 1F控室(男女別)					
10	月	・1・2年合同授業 ・分団会	フッ化	一斉下校14:40					
11	火	・トラスタ	呼びかけ練習	下校14:40		下校15:25			
12	水	・家田先生合唱指導6年③ ・体育館大掃除（昼休み～掃除）	呼びかけ練習	一斉下校14:40					
13	木	・トラスタ最終日	呼びかけ練習	下校14:40			下校15:25		
14	金	・「ちょっと昔の道具展」見学（3年）②③	呼びかけ練習	一斉下校14:40					
15	土								
16	日								
17	月	・卒業式練習1① ・一斉街頭指導7～8	フッ化	下校14:40		下校15:25			
18	火	・3・4年合同授業（北小） （伊自良中懇談のためトラスタなし）	呼びかけ練習	下校14:40		下校15:25			
19	水	・卒業式練習2① ・家田先生合唱指導6年③	卒業式練習	下校14:40					
20	木	春分の日							
21	金		児童朝会まとめ	下校14:40					
22	土								
23	日								
24	月	・卒業式準備⑤	フッ化	一斉下校14:40					
25	火	・小学校卒業式	4月の主な行事 7日(月) 令和7年度入学式、始業	学級	一斉下校11:00				
26	水	終業式・修了式・離任式		学級	一斉下校10:45				
27	木	学年末休業日							
28	金								
29	土								
30	日								
31	月								

学校だより

学校の教育目標「かしこくて あたたかくて たくましい子」



いじら北っ子

山県市立伊自良北小学校

令和7年2月26日 第13号

〒501-2132 山県市掛217

TEL 0581-36-3352

<https://www.city.yamagata.gifu.jp/site/ijira-kitasyo/>

「最強寒波」

これは、幾度なく新聞等の記事で見聞きした言葉です。

気象庁の予想通り、2月の上旬は、強い寒気の影響で広く雪が続き、大雪になりました。校舎周辺や通学路の景色も一変しました。近年、こんなにも積もった雪を見たことがなかったので、正直驚きました。この冬は記録的な大雪が日本だけでなく、米国の豪雪、インドの寒波などが相次いでいるそうです。温暖化が進めば季節

春待つ

を問わず、こうした極端な現象が増えるというのは専門家の一致した見方ようで、日本の四季はなくなってしまうかと危惧します。

そんな話題をよそに、子どもたちは、雪を楽しんでいるようでした。校庭に降り積もった大雪を目の前にして、満面の笑みでした。雪だるまやかまくらを作ったり、雪合戦をしたりと、はちきれんばかりの笑顔で雪遊びを楽しんでいました。子どもたちが雪で遊んだり、楽しんだりして姿を見ていると、純粋に雪を喜ぶことができる子どもたちが本当に羨ましいです。

最近、「雪育」があるということを雑誌で知りました。20数年にわたりスキー・スノーボードレジャー関連メディアに携わる竹川紀人さんが、「雪に触れる、踏む、固めるなどの行動は触覚などの五感を刺激する。慣れない雪の上を歩くだけでも普段とは違う筋肉を使い、バランス能力も養われるなど身体面での成長が見られる。他にも、自律性の発達や親子の絆を深めるなど、心の部分でのうれしい効果も期待できる」と語っていました。雪だけでなく、私の幼少の頃は、インターネットやスマホもなく、娯楽と言ったら、テレビかラジオ。しかも、家族共有ですから、個人で楽しめる時間は限られていました。だから、遊ぶとなると、必然的に、外で遊ぶしかなかったのだと思います。野球一つとっても、道具がすべて揃っている子ばかりでなく、そこらにある棒をバットにしてみたり、新聞紙を丸めてボールを作ったりしていました。今から思うと遊びの中に、心や体の成長を促進するものが沢山あったように思います。

さて、この時期になると、子どもたちの成長を強く感じます。

先日、本校の入学説明会がありました。新一年生に対して学校説明をしたのが、低学年でした。タブレット端末を駆使して説明していました。その後の学校探検でも、校長室や職員室の場所に案内し、丁寧に説明をしていました。その表情はとても清々しく、立ち振る舞いも微笑ましく感じられました。小学校の生活に慣れるのが精一杯だった1年生が、人前で堂々と話す姿を見て、後輩を受け入れる上級生としての心構えができているようでした。この一年、低学年だけでなく、北小の子どもたちは、行事や学習、体験を通じて、心も体も大きく成長することができたと思います。

子どもたちは、社会的なルールや人との関わり方を大人から学びます。一方で、子ども同士の関わりの中でもお互いに学び合っています。今年度、「多様な他者との関わる機会を増やす」を学校経営の重点として、他校の児童・生徒との関わり機会をできる限り多く作ってきました。そうした成果が、この年度末になって子どもたちの姿に現れてきたことを嬉しく感じています。学校外の仲間から学んだことがいっぱいあります。今後、そのことを生かし、さらに、人との関わりを広げてほしいと願っています。

寒い日が続き、春はまだ遠く感じられますが、子どもたちの一年の成長を見るたびに、「春を待つ」かのような気持ちになっている今日この頃です。

校長 川島 誠